Gemba Reporter

セットアップガイド

社内 LAN 環境が無い場合、ステップ3・4はスキップして下さい。

ステップ1　SSL 証明書の登録

ステップ2　ベースステーションにアクセス

ステップ3　ベースステーションの IP アドレス登録（社内 LAN）

ステップ4　社内 LAN 接続でログイン

ステップ5　スマートカウンタに給電

ステップ6　スマートカウンタの登録

ステップ1

SSL 証明書の登録

使用するもの:お客様のパソコン

準備する情報:

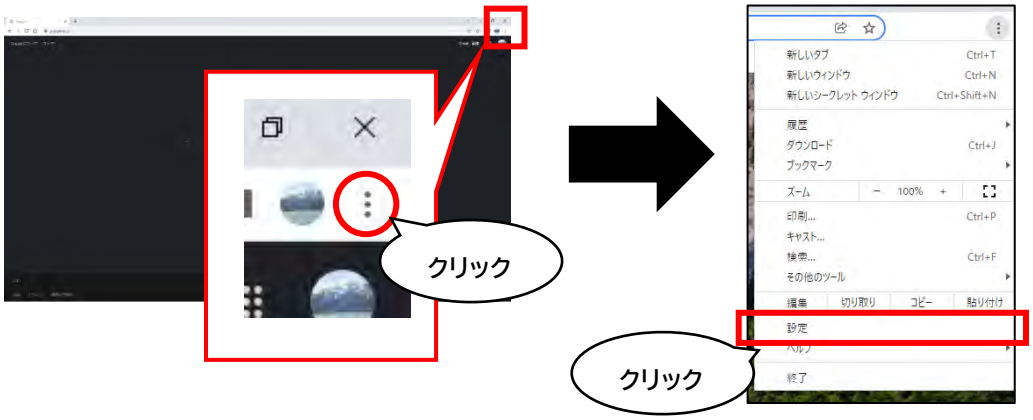
ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※

※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

このステップは省略可能です。しかし、Gemba Reporter の各種操作に利用する Google Chrome 上に警告メッセージが表示されること、「保護されていない通信」と表示されること等が望ましくない場合は、以下の手順に沿って、お使いのパソコンに SSL 証明書を登録して下さい。

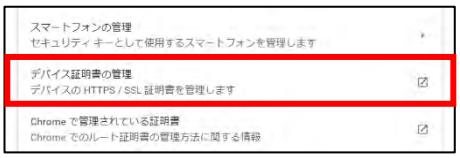
① Gemba Reporter の各種操作に利用するパソコン(以下、パソコン)を立ち上げ、当社 HP よりダウンロード可能※1 な圧縮ファイル(RootCA.zip)を任意の場所に保存し、解凍。
→「ルート証明書ファイル(RootCA.cer)」が表示されたら、任意の場所に保存。
※1) 当社 HP URL https://www.line.co.jp

② パソコン上で Google Chrome を立ち上げ、「設定」ページを開く。



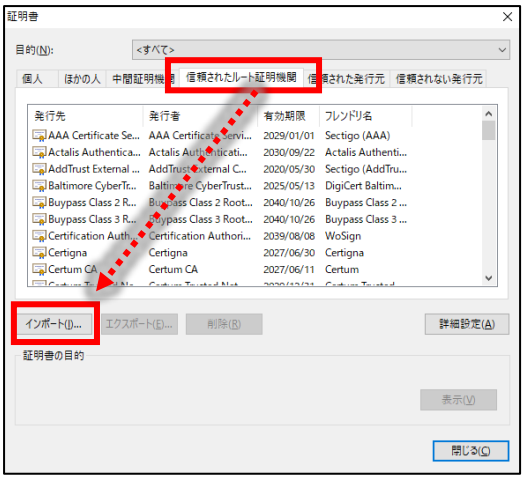
③ 画面左の「プライバシーとセキュリティ」をクリック。次に「セキュリティ」をクリック。

④ 「デバイス証明書の管理※2」をクリック。



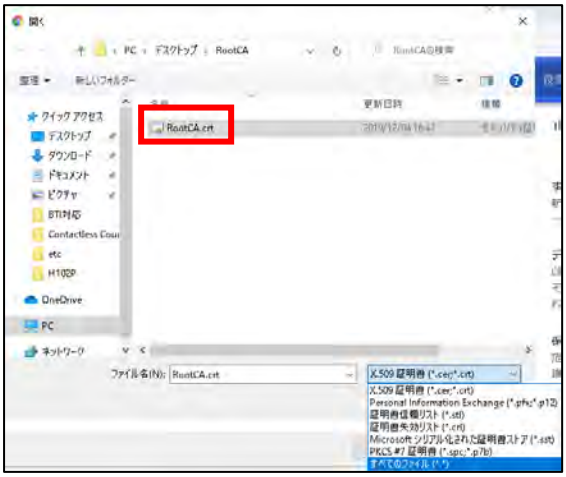
※2) Google Chrome バージョン「110.0.5481.178(Official Build)(64 ビット)」の場合

⑤　ポップアップ表示された「証明書」ウィンドウ上で、「信頼されたルート証明機関」タブを選び、「インポート」ボタンをクリック。



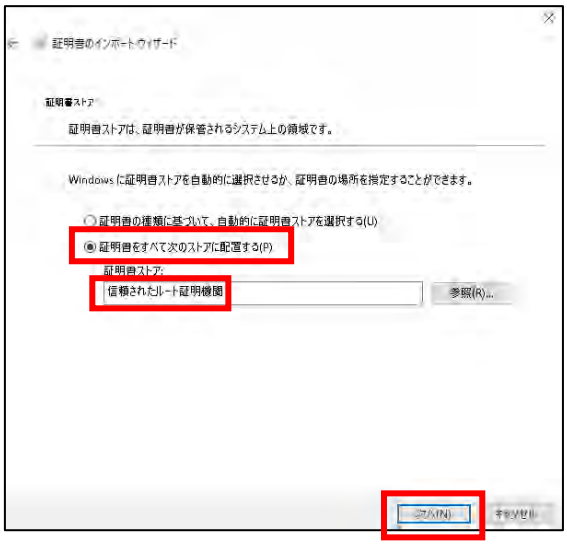
⑥　起動した「証明書のインポートウィザード」にて、「次へ」をクリック。

⑦　「参照」をクリックし、①で保存した『RootCA.cer』(＝ルート証明書ファイル)を選択。

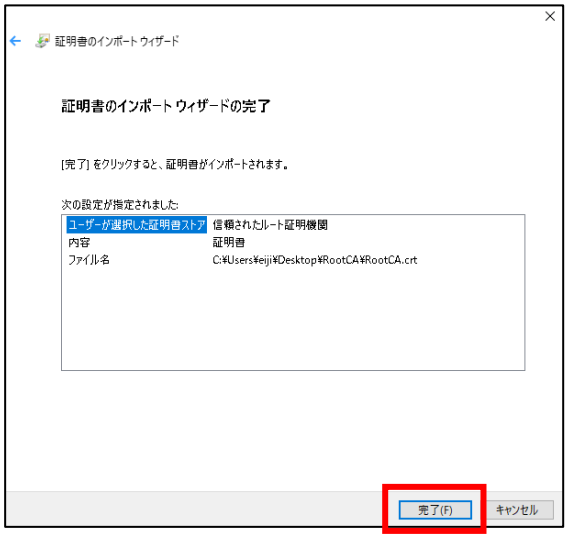


⑧　「次へ」をクリック。

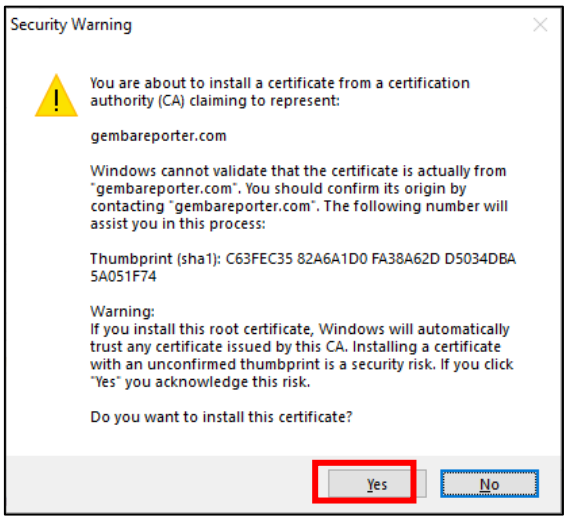
⑨ 「証明書ストア」ウィンドウにて、「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択。
「信頼されたルート証明機関」を選択し、「次へ」をクリック。



⑩ 「完了」をクリック。

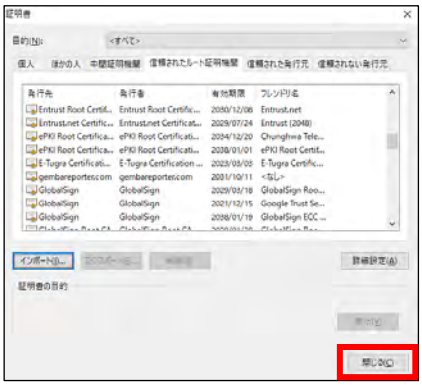


⑪ セキュリティ警告(又は Security Warning)が表示された場合、「はい(又は Yes)」をクリック。

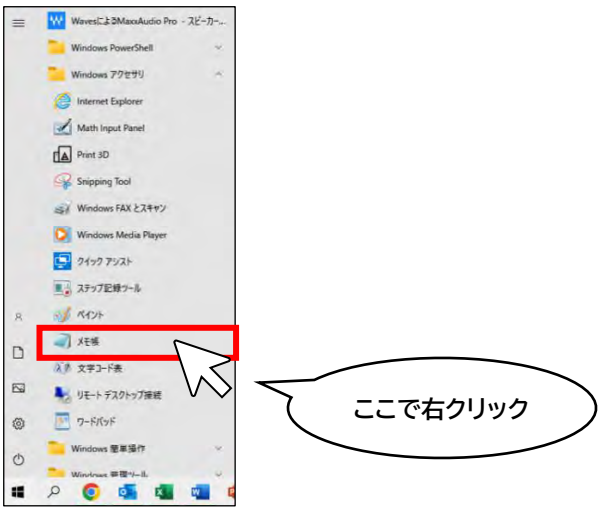


⑫　以下のメッセージがポップアップ表示されたら「OK」をクリック。

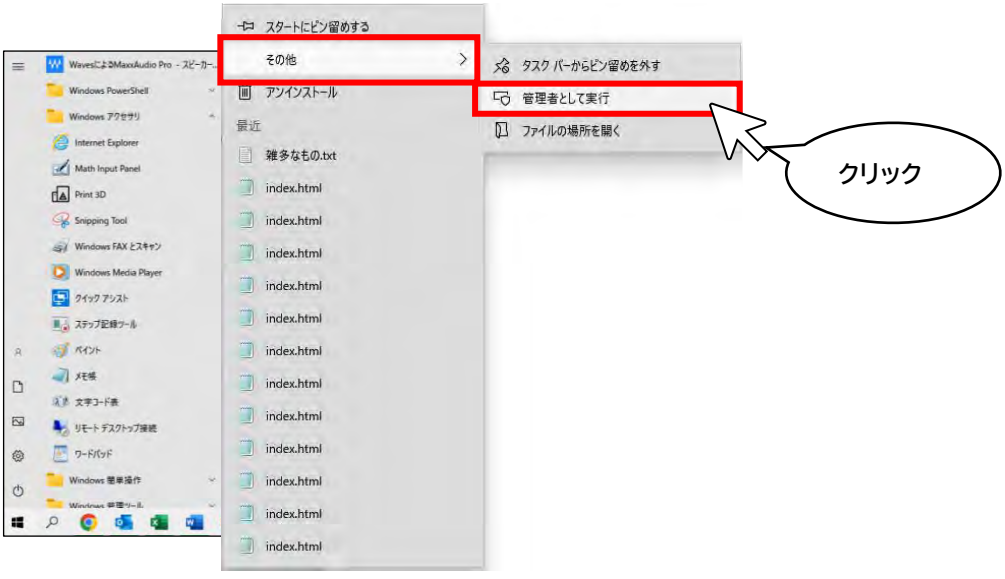
⑬　「閉じる」をクリック。



⑭　パソコンの「スタートメニュー」から「Windows アクセサリ」をクリックし、「メモ帳」が表示されたら右クリック。



⑮　「その他」をクリックし、「管理者として実行」をクリック。



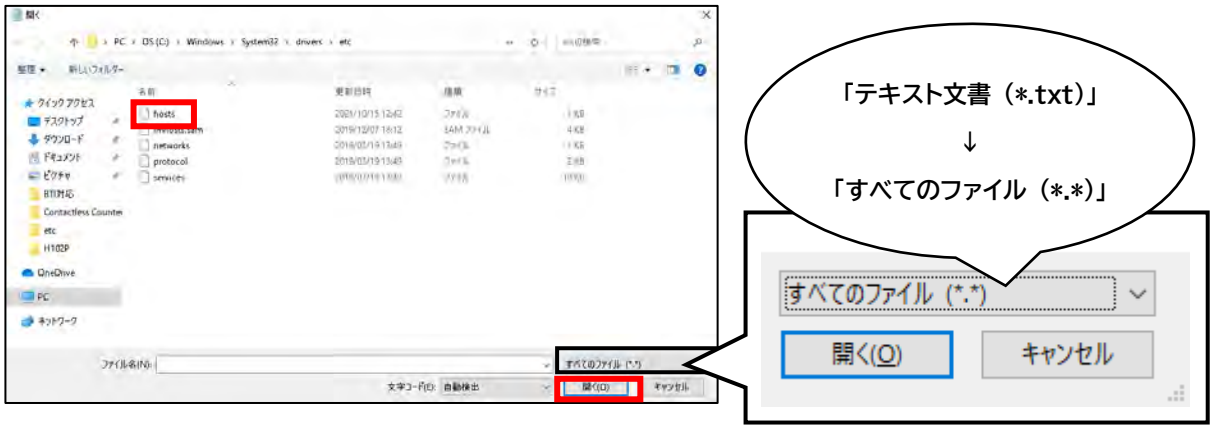
⑯ 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示されたら「はい」をクリック。

⑰ メモ帳が起動したら、「ファイル」→「開く」をクリック。

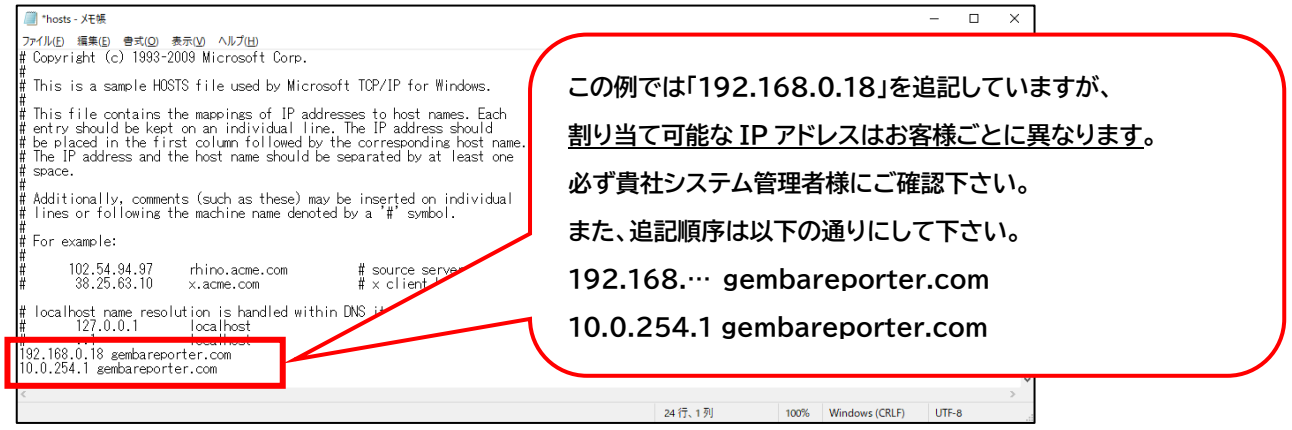
⑱ パソコン上の「etc フォルダ」にアクセス※。

※etc フォルダの場所：C:¥Windows¥System32¥drivers¥etc

⑲ ファイルの種別を「すべてのファイル(*.*)」としたら表示されるファイル「Hosts」を開く。



⑳ 「ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス」と、ベースステーションの識別番号（IP アドレス）「10.0.254.1」、そしてドメイン名「gembareporter.com」を追記※。



※ベースステーションに割り当てる IP アドレスと gembareporter.com の間に半角スペースを1つ入れる。

※10.0.254.1 と gembareporter.com の間に半角スペースを1つ入れる。

㉑ 上書き保存し、ファイルを閉じる。

補足：

ベースステーションは https 方式による通信を行います。このため、ベースステーションが各デバイス（パソコン・スマートフォン等）と情報のやり取りをする際、その通信内容は暗号化されます。

しかし、パソコンからベースステーションにアクセスする際、Google Chrome 上には「警告メッセージ」が表示されます。これは「第三者機関の SSL 証明書」が未発行によるものです。

パソコンに当社発行の SSL 証明書を登録頂くことで、警告メッセージは表示されなくなりますが、表示されても特に問題が無い場合、SSL 証明書の登録は不要です。ステップ1は行わず、ステップ2に進んで下さい。

ステップ2

ベースステーションにアクセス

使用するもの：お客様のパソコン、ベースステーション

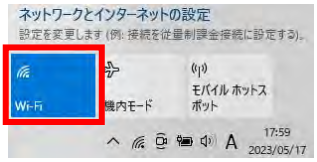
Gemba Reporter の初期設定を行うために、ベースステーションにアクセスします。

- 有線 LAN 接続している場合、Ethernet ケーブルを抜いてから、手順①に進んで下さい。
- 無線 LAN 接続している場合、そのまま手順①に進んで下さい。

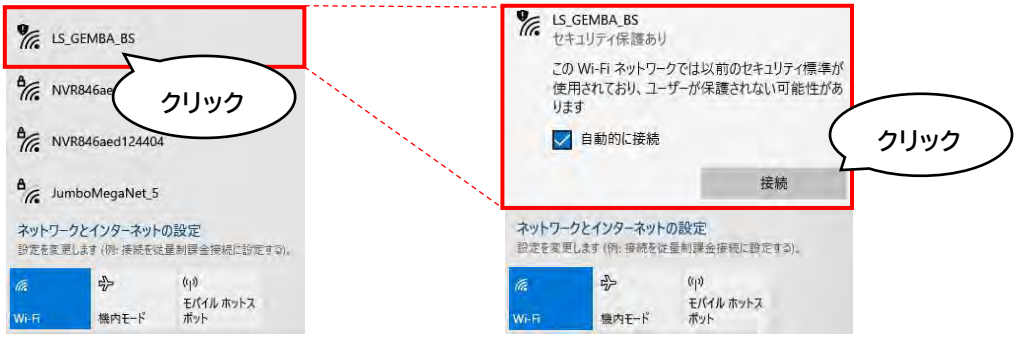
① ベースステーションに電源を入れる。

② パソコンの画面右下のアイコン(または)をクリック。

③ Wi-Fi をクリックして ON にする。(青くなれば ON 状態)



④ アクセスポイント名の一覧から、「LS_GEMBA_BS」を選び、「自動的に接続」にチェックが入っているのを確認して「接続」をクリック。
次にパスワード「Gemba1234※1」を入力し、「次へ」をクリック。

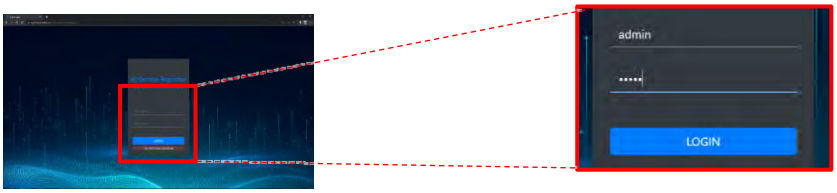


※1）アクセスポイント名「LS_GEMBA_BS」とパスワード「Gemba1234」は初期値です。Gemba Reporter にログイン後、編集可能です。

⑤ 「LS_GEMBA_BS」に接続されていることを確認。

⑥ Google Chrome を立ち上げ、URL 入力欄に「gembareporter.com」を入力。
※SSL 証明書を登録していない場合は、ベースステーションの識別番号（IP アドレス）「10.0.254.1」を入力。

⑦ Gemba Reporter のトップ画面（ログイン画面）にて、管理者用の Username と Password※2 を入力。次に LOGIN ボタンをクリック。



※2）工場出荷時の Username と Password はどちらも「admin」です。

⑧　表示言語を英語から日本語に代えるために、画面右上の「Preference」をクリックし、「Language」のドロップダウンリストから「Japanese」を選択。「Save」をクリック。

☆ネットワーク環境（社内 LAN）が無い場合、ステップ 5 に進んで下さい。

ステップ3

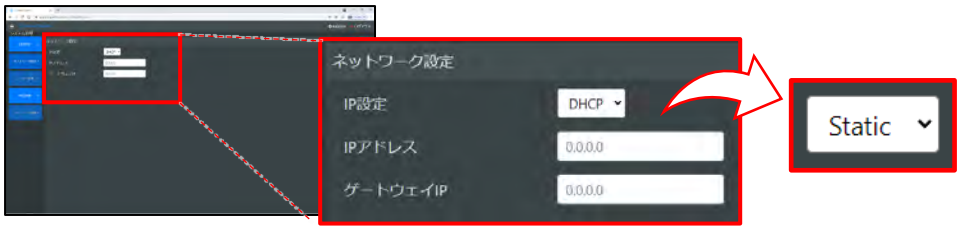
「ベースステーションの IP アドレス登録（社内 LAN）」
使用するもの：お客様のパソコン、ベースステーション
準備する情報：
ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※
ゲートウェイ IP アドレス※
※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

有線 LAN 接続している場合、ケーブルを抜いてから手順①に進んで下さい。

①　画面左上のメニューアイコン ☰ をクリック。
（ア）メニューの一覧から「詳細設定」＞「システム」をクリック。

②　「システム管理」ページにて、「ネットワーク設定」をクリック。

③ 「IP 設定」のドロップダウンボタンをクリックし、「Static」を選択。



④ 「IP アドレス」欄に 192.168.0.0～192.168.255.255 の中からベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※1 を入力。
※1）システム管理者様にご確認下さい。

⑤ 「ゲートウェイ IP」欄には、該当する IP アドレス※2 を入力。
※2）システム管理者様にご確認下さい。一般的には社内 LAN を構成するルータの IP アドレスです。（例：192.168.0.1）

⑥ 画面右上の「適用/保存」ボタンをクリックして設定完了。

⑦ Gemba Reporter からログアウトし、ベースステーションとの無線接続を切る。

ステップ4

社内 LAN 接続でログイン

使用するもの：お客様のパソコン、Ethernet ケーブル、ベースステーション

- 【有線 LAN 接続する】Ethernet ケーブルをパソコンに接続してから手順①へ。
- 【無線 LAN 接続する】パソコンが社内 LAN に接続していること確認してから手順②へ。

① ベースステーションの LAN ポート（向かって左側のモジュラージャック）に LAN ケーブルを挿入し、お使いのパソコンが社内 LAN に接続していることを確認。

② Google Chrome のアドレスバーに https://gembareporter.com と入力し、ログイン。

ステップ5

スマートカウンタに給電

使用するもの：スマートカウンタ

① スマートカウンタのネジ端子 No.17・18 に電源電圧を入力。
端子 No.17＝電源のプラス側（DC24V）　端子 No.18＝電源のマイナス側（GND）

② スマートカウンタの無線インジケータが赤色または橙色に点灯するのを確認。

重要！！
スマートカウンタの登録は1台ずつ行います。複数台のスマートカウンタを登録する場合でも、給電は1台ずつ行うことが推奨されます。

ステップ6

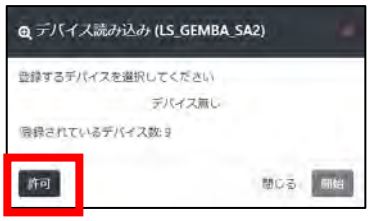
スマートカウンタの登録

使用するもの：お客様のパソコン、ベースステーション、スマートカウンタ

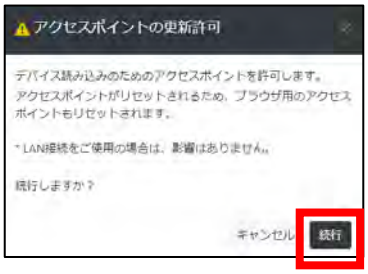
① メニューアイコン ☰ をクリックし、「詳細設定」→「クラスター」の順にクリック。

② 「有効なクラスタ」の 🔍 マークをクリック。

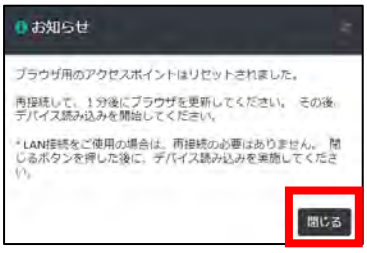
③ 「デバイス読み込み」ウィンドウで「許可」をクリック。



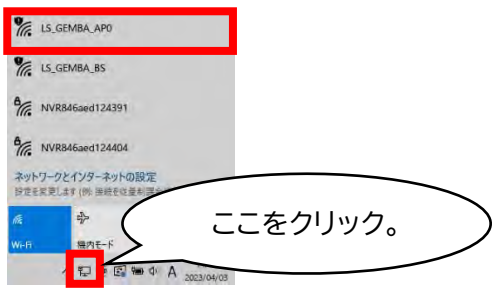
④ 「アクセスポイントの更新許可」ウィンドウで「続行」をクリック。

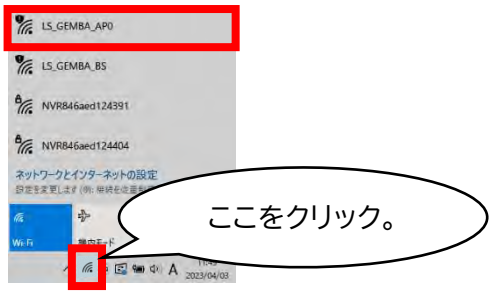


⑤ 「お知らせ」ウィンドウで「閉じる」をクリック。



⑥　パソコンの画面右下の　または　をクリックし、「LS_GEMBA_AP0」が立ち上がっていることを確認。

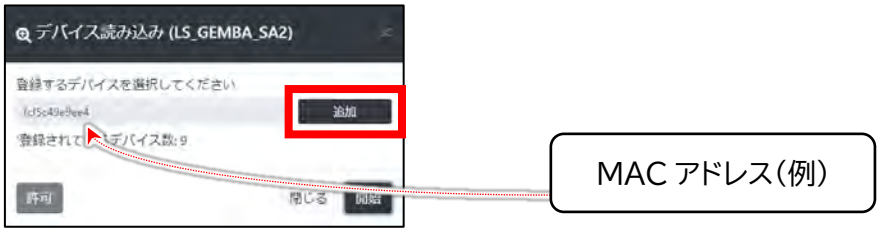




⑦　「クラスター詳細設定」に戻り、　マークをクリック。

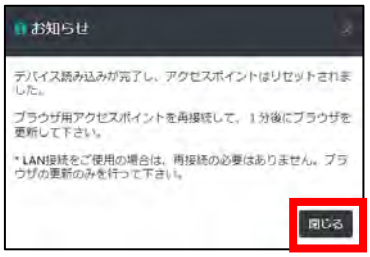
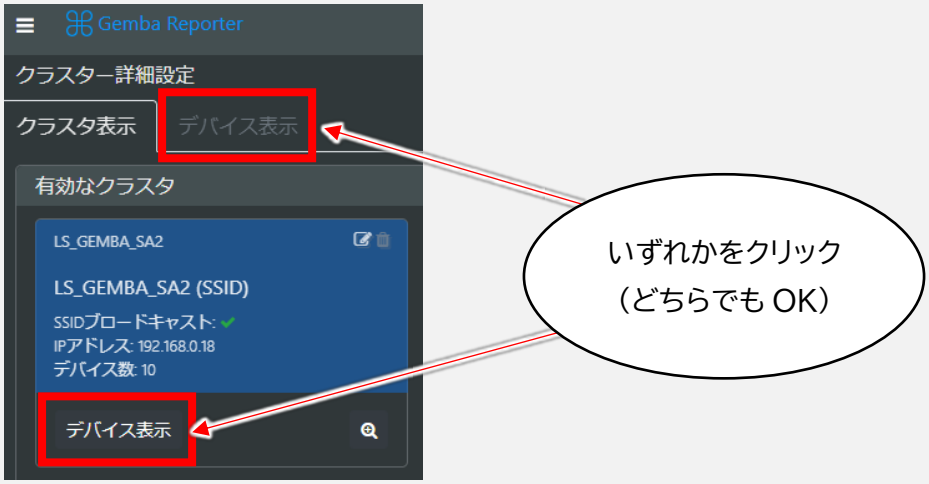
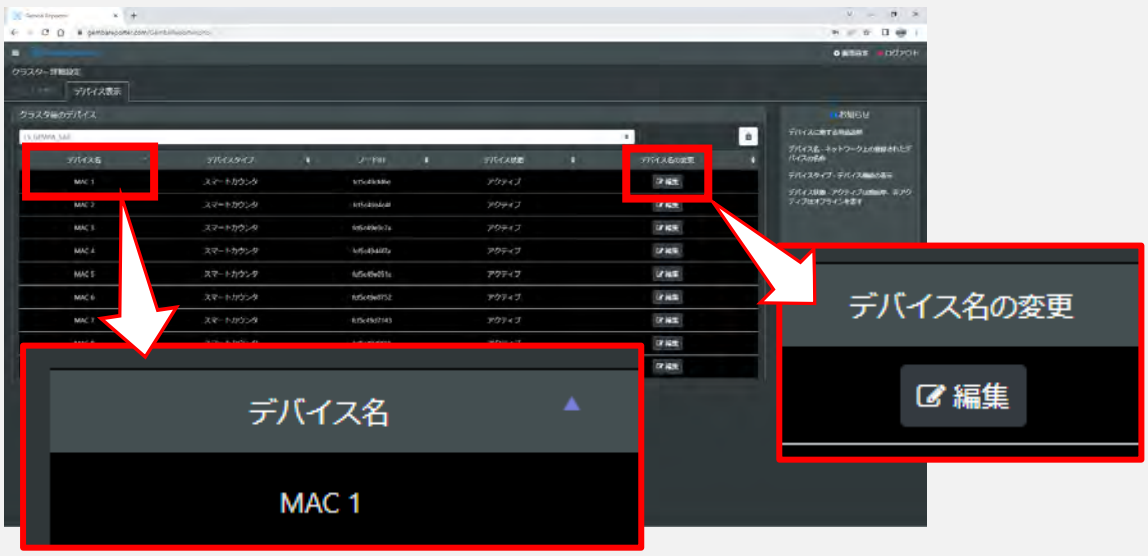
⑧　「デバイス読み込み」ウィンドウで「開始」をクリック。

⑨　追加可能なスマートカウンタが検出され、そのスマートカウンタの MAC アドレスが表示されるのを確認。
「追加」ボタンをクリック。



⑩　「追加」ボタンがチェックマークに変われば、追加完了。「閉じる」をクリック。

⑪　「お知らせ」ウィンドウの「閉じる」をクリックして、スマートカウンタ1台の追加作業は終了。



補足：
Gemba Reporter を円滑にご利用頂くために、スマートカウンタへの「ラベル貼付」を推奨いたします。
スマートカウンタの外装には、各個体を識別する情報（デバイス名、MAC アドレス等）がありません。このため、ベースステーションへの登録後、すぐにスマートカウンタ本体に「デバイス名」等を示すラベルを貼付し、各スマートカウンタを識別できるようにして下さい。
追加したスマートカウンタの名称（デバイス名）は「デバイス表示」をクリックすると確認・編集頂けます。